

70の演奏家と中学生のハンパルシヨイ木コソート

情熱溢れる若手演奏家集団

アマテラス・ムジカ

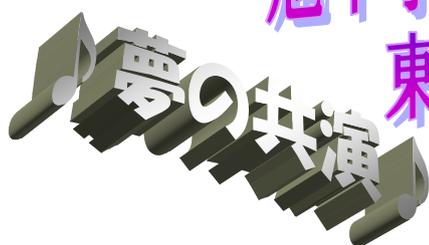
入場
無料

協賛：尾張旭ロータリークラブ

旭中学校吹奏楽部

東中学校吹奏楽部

西中学校吹奏楽部



日時 平成27年1月18日(日)

14時30分開場 15時00分開演

場所 尾張旭市文化会館 大ホール

客演指揮 濱津 清仁 (はまつ きよと)

2004年ウィーン楽友協会にて、オーストリア・ウィーン放送交響楽団を指揮し、鮮烈な楽壇デビューを飾った。

幼少よりピアノ・ヴァイオリンを学び東京音楽大学ピアノ科に入学するも、後に指揮科に転科し1997年同大学を卒業。

その後、渡欧し、ウィーン国立音楽大学指揮科に入学する。在学中より頭角を現し、主任教授レオポルド・ハーガーの許、管弦楽・オペラなど広範に亘るレパートリーを吸収し、ウィーン国立音楽大学主催公演で、ウィーン・プロ・アルテ管を指揮し(ウェーベルン 管弦楽のための5つの小品など)好評を得た。学内だけに留まらず、ルーマニア国立オラデアフィルの定期演奏会、ハンガリーセゲド管、イタリア・ボルツァーノハイドン管を指揮するなど活発な活動を展開し、特に自ら主宰したウィーンにおける”SAKURA”室内管弦楽団との活動も特筆される。

ヨーロッパでの正統的な指揮教育を受けた濱津が紡ぎ出す音楽は、奇を衒わない解釈と清冽な響きに満たされ聴衆からの熱い支持を受けている。

最近では、国内での活動にも取り組み、札幌交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、セントラル愛知交響楽団、兵庫芸術文化センター管弦楽団などに登場した。また、後進の指導にも力を入れ、名古屋芸術大学大学院音楽研究科、愛知県立明和高等学校音楽科の講師を務める。

東京音楽大学指揮科を卒業、ウィーン国立音楽大学院指揮科のマスターを取得し修了。

これまでに、レオポルド・ハーガー、エルヴィン・アツェル、湯浅勇治、小澤征爾、秋山和慶、汐澤安彦、広上淳一に師事。

お問い合わせ 西中学校 0561-54-1191 (河田)

Profile

アンコーラ・ムジカ（=ancora musica：イタリア語）

英語で「アンコール・ミュージック」。演奏会最後の曲を演奏し終えた時、お客様から頂く「アンコール！」の声、またはそれを意味する拍手は演奏者にとって何にも代え難い大きな喜びである。その喜びの瞬間を味わう事が出来る一握りの演奏者になりたい、そして演奏者自身「何度でも音楽を楽しみたい!」、そんな思いから名付けられた演奏家集団「アンコーラ・ムジカ」。メンバーは、音楽大学・芸術大学で知識・技術を専門的に学び経験・感性を大いに育んだ、弦・管・打楽器の多彩な顔ぶれ。これまでに培った全てを余すところなく活かしプロフェッショナルな演奏家として活動すべく、2010年7月に東海地方の若手演奏家を中心に結成。生の音楽ならではの迫力や緊張感、感動を届けたい。演奏を通じてお客様に喜んで頂き、忙しい日常から離れリフレッシュできるひとときを味わってもらう事がメンバーの願いである。ソロ、アンサンブル、室内楽、吹奏楽、オーケストラ等々、編成にとらわれることなく、若手演奏家ならではの情熱溢れる演奏と、個性あふれるプログラムで新鮮味のある演奏会を目指す。また、自身の演奏活動以外にも、部活動やアマチュア吹奏楽団、市民オーケストラの指導や共演をすることにより知識・技術の幅広い普及に努めるなどの地域に深く根付いた活動にも重点を置き、その地域の音楽文化発展に貢献し、多くの方に音楽への興味を持ってもらうことを目標としている。現在、音楽監督・指揮に濱津清仁氏を迎え、今後の活躍が大いに注目されている演奏家集団である。

尾張旭市立西中学校吹奏楽部 第5回スプリングコンサート

日時 平成27年3月29日（日）

14時30分開場 15時00分開演

場所 尾張旭市文化会館 大ホール

出演 西中学校吹奏楽部

西中学校吹奏楽部卒業生

指揮 河田 暁仁

**入場
無料**

◎ご家族・お友達など、お誘い合わせの上、ご来場ください。
皆様のお越しを、心よりお待ちしております♪